



神奈川県がん診療連携協議会
緩和ケア部会
ピア・レビューの取り組み

川崎市立井田病院・かわさき総合ケアセンター
宮森正

神奈川県立がんセンター 企画情報部
金森平和

神奈川県 保健医療部 がん・疾病対策課
佐々木つぐ巳

2016/12/12

神奈川県

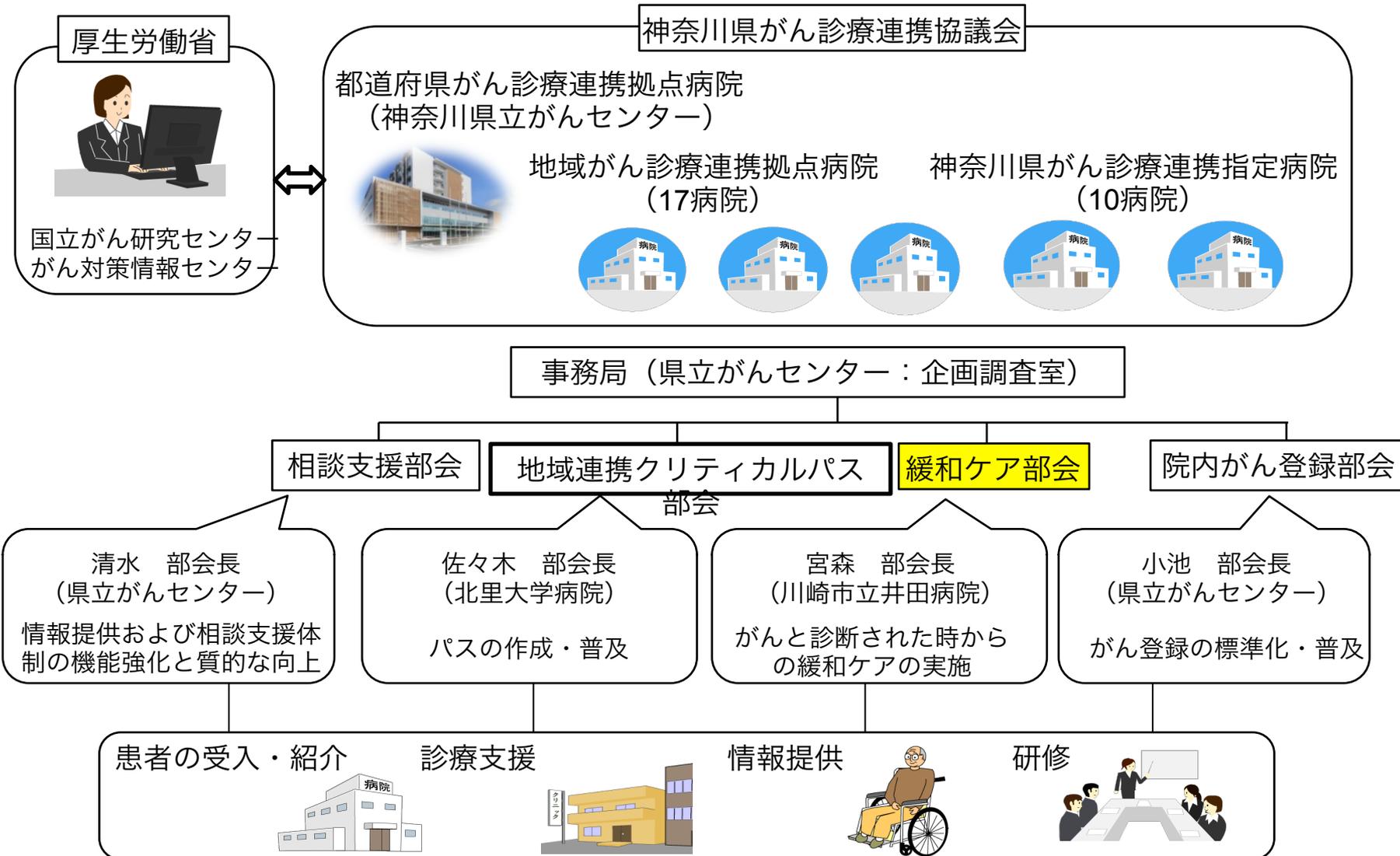


| | |
|-------------|--|
| <u>面積</u> | 2,415.83km ² |
| <u>総人口</u> | 9,146,681人 (<u>推計人口</u> 、2016年10月1日) |
| <u>人口密度</u> | 3,786人/km ² |

神奈川県「がん診療連携拠点病院」及び「神奈川県がん診療連携指定病院」

| 二次保健医療圏 | がん診療連携拠点病院 (都道府県拠点1病院、地域拠点17病院) | 神奈川県がん診療連携指定病院 (県指定・10病院) |
|---------|--|------------------------------|
| 横浜北部 | 横浜労災病院 昭和大学横浜市北部病院 済生会横浜市東部病院 | 昭和大学藤が丘病院 |
| 横浜西部 | 神奈川県立がんセンター【都道府県拠点】 横浜市立市民病院 | けいゆう病院 横浜医療センター |
| 横浜南部 | 横浜市立大学附属病院 横浜市立みなと赤十字病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター | 済生会横浜市南部病院 横浜南共済病院 |
| 川崎北部 | 聖マリアンナ医科大学病院 | 新百合ヶ丘総合病院 |
| 川崎南部 | 川崎市立井田病院 関東労災病院 | |
| 相模原 | 相模原協同病院 北里大学病院 | 国立病院機構相模原病院 |
| 横須賀・三浦 | 横須賀共済病院 | 湘南鎌倉総合病院 |
| 湘南東部 | 藤沢市民病院 | |
| 湘南西部 | 東海大学医学部附属病院 | 平塚共済病院 平塚市民病院 |
| 県 央 | 大和市立病院 | |
| 県 西 | 小田原市立病院 | |

神奈川県がん診療連携協議会



拠点病院における緩和ケアの供給体制の整備

以下の取り組みを実践することが求められている。

- 患者とその家族等の心情に配慮して意思決定環境の整備
- 苦痛のスクリーニングの徹底
- 基本的緩和ケアの提供体制
- 専門的緩和ケアへのアクセスの改善
- 専門的緩和ケアの提供体制
- 相談支援の提供体制
- 切れ目のない地域連携体制の確保
- 緩和ケアに関するPDCAサイクルの確保

平成27年度 WGの形成

- 二次医療圏の病院群でWG形成。
- WG 小グループでの議論の活発化。
- 課題を明確化して、WG内でまとめ。
- WG 議論内容・結論の発表。
- WG 協議会の活性化。

平成27年度

5課題5WGによるグループワーキング

- WG1 患者とその家族等の心情に配慮した意思決定環境の整備
 - WG2 苦痛のスクリーニング
 - WG3 基本的緩和ケアの供給体制
 - WG4 専門的緩和ケアへのアクセスの改善
専門的緩和ケアへの供給体制
 - WG5 切れ目のない地域連携体制の整備
-
- 相談支援の提供体制

相談支援部会

がん診療連携拠点病院の整備に関する指針。

PDCAサイクルの確保

- (1)自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質について把握・評価し、課題認識を院内の関係者で共有した上で、組織的な改善策を講じること。
- (2)これらの実施状況につき、都道府県拠点病院を中心に都道府県内のがん診療拠点、特定領域拠点、地域がん診療病院において、情報共有と相互評価を行うとともに、地域に対してわかりやすく広報すること。

平成28年4月 緩和ケア部会

年度目標 WG 課題 ピアレビューと PDCA

- WG課題をペアの病院同士で、評価。
- 問題点を指摘し合う「寒い」ピアレビューでない。
- 良い点を評価する「暖かい」ピアレビューを。
- 対象病院のよいところを評価する。
- 自院に生かせる部分を探す。
- 指針報告項目のチェックでない。

- PDCAのスタート地点としてのピアレビュー。

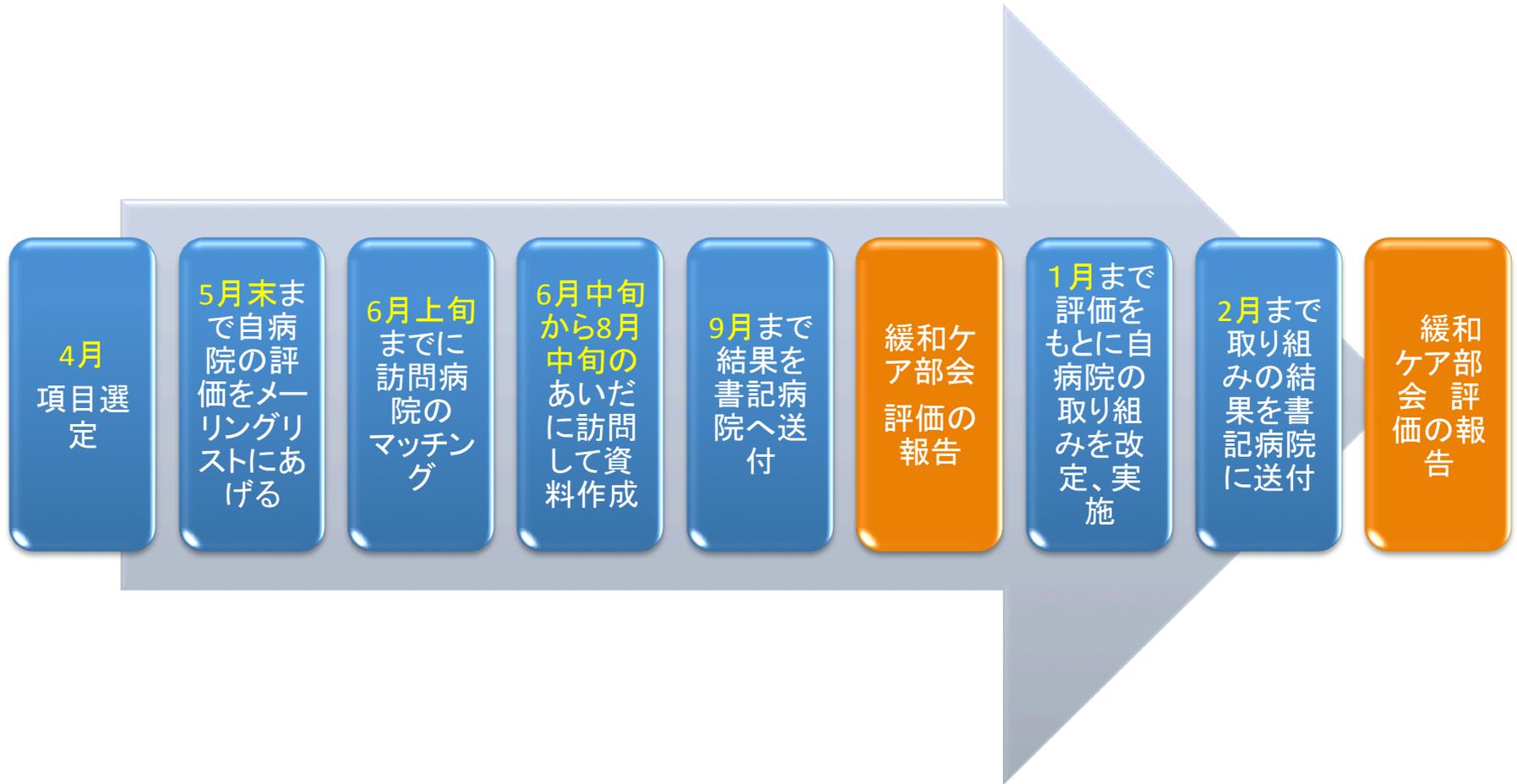
神奈川県がん診療連携協議会緩和ケア部会WGピュアレビューについて 横浜・川崎

| WG番号 | 二次医療圏 | ピアレビューされる施設 | ピアレビューする施設 |
|------|----------------------|--------------------|--------------------|
| 1) | 横浜西部 | 神奈川県立がんセンター | 横浜医療センター |
| | | 横浜市立市民病院 | けいゆう病院 |
| | | けいゆう病院 | 横浜市立市民病院 |
| | | 横浜医療センター | 神奈川県立がんセンター |
| 2) | 横浜南部 | 横浜市立大学附属病院 | 済生会横浜市南部病院 |
| | | 横浜市立みなと赤十字病院 | 横浜南共済病院 |
| | | 横浜市立大学附属市民総合医療センター | 横浜市立みなと赤十字病院 |
| | | 横浜南共済病院 | 横浜市立大学附属市民総合医療センター |
| | | 済生会横浜市南部病院 | 横浜市立大学附属病院 |
| 3) | 横浜北部 川崎北部 川崎南部 | 横浜労災病院 | 済生会横浜市東部病院 |
| | | 昭和大学横浜市北部病院 | 昭和大学藤が丘病院 |
| | | 済生会横浜市東部病院 | 横浜労災病院 |
| | | 聖マリアンナ医科大学病院 | 新百合ヶ丘総合病院 |
| | | 川崎市立井田病院 | 関東労災病院 |
| | | 関東労災病院 | 川崎市立井田病院 |
| | | 昭和大学藤が丘病院 | 昭和大学横浜市北部病院 |
| | | 新百合ヶ丘総合病院 | 聖マリアンナ医科大学病院 |

神奈川県がん診療連携協議会緩和ケア部会WGピュアレビューについて
横須賀・三浦・湘南・県央・相模原・県西

| WG番号 | 二次医療圏 | ピアレビューされる施設 | ピアレビューする施設 |
|------|-------------------------|-------------|--------------|
| 4) | 横須賀・三浦 湘南東部 湘南西部 | 横須賀共済病院 | 藤沢市民病院 |
| | | 藤沢市民病院 | 横須賀共済病院 |
| | | 平塚共済病院 | 指定病院同士でペアリング |
| | | 平塚市民病院 | |
| | | 湘南鎌倉総合病院 | |
| 5) | 湘南西部 県央 相模原 県西 | 東海大学医学部附属病院 | 北里大学病院 |
| | | 大和市立病院 | 小田原市立病院 |
| | | 相模原協同病院 | 相模原病院 |
| | | 北里大学病院 | 東海大学医学部附属病院 |
| | | 小田原市立病院 | 大和市立病院 |
| | | 相模原病院 | 相模原協同病院 |

WGピアレビュー手順



WG2 横浜市大附属病院、横浜市大付属市民総合医療センター病院、みなと赤十字病院、横浜南共済病院、済世会横浜市南部病院グループによる

緩和ケア部会事務局

神奈川県立がんセンター・企画情報部

- WGごとのメーリング・リストの作成。
- 事務局から各病院の部会員にメール。

- ピアレビュー実行のためのマニュアル作成。
- レビュー・スケジュール サンプル提供。
- レビュー・シート サンプル提供。
- 各病院長への依頼文の送付。
- 質疑応答の回答。

成果

- 平成28年9月 第2回緩和ケア部会
- WGごとに発表
- 課題のピアレビュー状況とPDCA報告

- 平成28年 10月 現況報告。
- PDCAサイクルの確保。

WGの報告・感想

- 訪問先に知人も多いので、和気藹々とした雰囲気でした。
- 訪問することで、病院の特徴がよくわかった。
- お互いに良い処をほめ合うように努めた。
- 病院幹部に、緩和ケアの重要性を認識してほしい。
- 施設見学、意見交換、評価は、大変有意義であった。
- リンクナースのいない病院では、他の病院の事情が大変参考になった。
- 緩和ケア研修会に参加して、熱心さに驚き、刺激を受けた。
- 手作りの地域連携マップが大変すばらしかった。

来年度のピアレビューとPDCAに向けて

- ピアレビューは、おおむね好評で、成果があった。
 - 時期は、夏休み時期を避ける等、検討が必要。
 - 来年度は、PDCAの実行・結果を報告。
 - 来年度は、WGの課題を代えてピアレビュー。
-
- 部会長から
 - ピアレビューは、訪問された側が来てもらって良かったなあと思ってもらえるように実施してほしい。